

ティーンズスタッフMの ひとり言☕… 「春は、あけぼの」

もしもタイムマシンがあったら平安時代へ行き、貴族の方々と雅な生活を送りたい…と考えているティーンズスタッフMです。

皆さんは「春」と聞いて何を思い浮かべるでしょうか？私は真っ先に「桜」が思い浮かびました。うぐいす、菜の花、入学式等の行事を思い浮かべた人もいるでしょう。

少なくとも、「春と言えば？」と聞かれて「あけぼの（明け方）」なんて答えるのは、清少納言以外にいないと思います。

今回は、清少納言が書いた『枕草子』の「春はあけぼの」を深掘りしたいと思います。

春は、あけぼの。

やうやうしろくなり
ゆく山ぎは、すこし
あかりて、紫だちたる
雲のほそくたなび
きたる。

「春」と「朝」の取り合わせはとても斬新だと思います。

実はこれは、一条天皇の妃・定子という人の文化なのです。ありきたりなことではなく、自分の感覚で工夫したものにすること。これを定子は、後宮で女房たちに説いていました。

よりくわしく知りたい人は、山本淳子さん『枕草子のたぐらみ「春はあけぼの」に秘められた思い』という本を読んでみてください！！

時代背景から『枕草子』を読み解くことで、『枕草子』を、より深く知ることができます。

参考・出典

清少納言の生涯 | 四季の美 (shikinobi.com) 枕草子の原文内容と現代語訳
(<https://shikinobi.com/makuranosoushi>)

山本淳子/著

『枕草子のたぐらみ「春はあけぼの」に秘められた思い』（朝日新聞出版）

（ティーンズスタッフ：みーさん）

【発行】諫早図書館（TEL：23-4946） 【協力】諫早図書館ティーンズスタッフ

～中高生むけ図書館だより～

諫早市に
図書館が生まれて
120年
～これからも皆さまとともに～



OWL NEWS

Vol.
31



(ティーンズスタッフ：アリ)

2024. 春号 (2024. 4月 発行)

わたしたちのおすすめ本



『 刺青・秘密 』

谷崎潤一郎／著

(新潮社 / 新潮文庫刊)

☆新生活に読みたい本☆

ありふれたこの日常に飽きていた私は日常から遠ざかり、世間から隠れて生活することにした。日常から離れ新しい世界を開いた私は「秘密」をまとうことにした。それが隠す真実、魔法や闇に私は段々と取り憑かれていった。

そんな中ある時私は、「秘密」の女に出会い、そのとりこになる。果たして「秘密」を追った先に私が得たものとは？
…新生活、不安もいっぱいだと思いますが、“分からないこと”を楽しんでみてはどうですか？

(ティーンズスタッフ：よしみ)



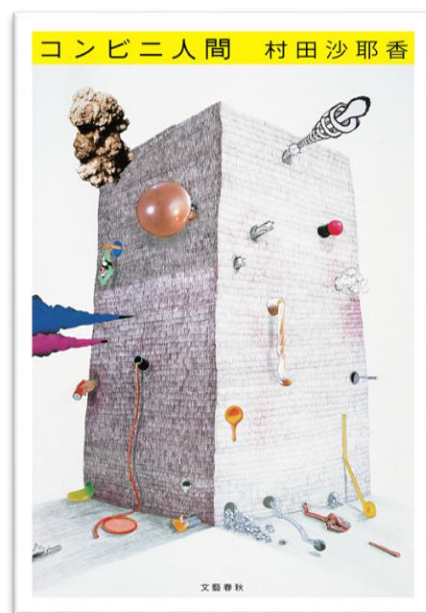
『 コンビニ人間 』

村田沙耶香／著 (文藝春秋)

2016年に芥川賞を受賞したこの作品は、「コンビニ人間」。この本は他の人とは違った価値観を持つ主人公が、「普通」になろうと、「普通」とはなんなのか模索しながら生活する物語です。

大学生になってからアルバイトをするようになって、「普通」になれたと思っていた主人公。しかし、ある日を境に、それは今になるともう「普通」ではなくなったということに気づく…。この本を読んで「普通」について考えてみませんか？

(ティーンズスタッフ：しゅうくりいむ)



『 デュラララ!! 』

成田良悟／著

(KADOKAWA / 電撃文庫)



渋谷の高校に通う為上京した少年、竜ヶ峰帝人。名前に見合わぬごく普通の学生である彼は、再会した友人 紀田正臣と共に、渋谷の都市伝説「漆黒の首無しライダー」を目撃する。

一方で盲目的な恋に狂う者、人間/化け物への愛を謳う者/物、平穏な日常を望む人々、そして、混沌とした非日常を夢見る若者達。

人間と化け物、日常と非日常、その全てを飲み込む渋谷の街を舞台に、各々の過去・現在・未来を巻き込んだ群像劇が幕を上げる！



(ティーンズスタッフ：ユーリカ)

ティーンズスタッフ主催イベント 『 本の美術館 』を開催します！

日 時：5月4日 土曜日 GW真ん中！

午前10時30分～午後4時まで

場 所：諫早図書館

1F 展示ホール

2F 視聴覚ホール

☆諫早市内の中高生が、図書館でやってみたいことを自由にゆる～く楽しく活動しているティーンズスタッフ。今回は1F展示ホールで体験型イベントやパネル展示、図書館2F視聴覚ホールでは、本のタイトルと著者を合わせる神経衰弱ゲームや諫早高校ギターマンドリン部演奏を企画、ご用意して皆さんと楽しい時間を過ごせるよう待っています！

予約不要、参加料無料、入退室自由！

諫早市内の中高生、諫早図書館へ集まれ♪

〔昔〕中高生だった方も〔これから〕中高生になる方も遊びに来てください♪